

アンリツ 夏期イベントのご案内

お申込みはアンリツマイページから https://job.axol.jp/bx/s/anritsu_27/entry/

【オンライン】 夏期1Day 仕事体験

対象	事業名	テーマ	日程	実施プログラムの内容	必要スキル (◎必須、○Option) :
理系	通信計測	6Gに向けた商品企画を体験してみよう!	8/21 (木) または 9/19 (金) 13:00~17:00	通信インフラの構築に貢献している測定器を紹介します。6Gのある未来についてみんなで議論しましょう。お客様視点で考える製品企画と開発について、グループワークを通して体験できます。グループワークではお題に沿ってグループで提案内容を考え、発表してもらいます。	◎特になし ○特になし

定員数: 各回20名
 選考: 応募多数の場合、選考がございます
 実施場所: オンライン (ZOOM使用)

【対面】 夏期1Day 仕事体験

対象	事業名	テーマ	日程	実施プログラムの内容	必要スキル (◎必須、○Option) :
理系	通信計測	6Gに向けた商品企画を体験してみよう!	9/3 (水) 13:00~17:00	通信インフラの構築に貢献している測定器を紹介します。6Gのある未来についてみんなで議論しましょう。お客様視点で考える製品企画と開発について、グループワークを通して体験できます。グループワークではお題に沿ってグループで提案内容を考え、発表してもらいます。	◎特になし ○特になし
理系	通信計測	測定器のハードエンジニアとは?	9/11 (木) 13:00~17:00	エンジニアって? ハードウェアって? 通信インフラの構築に貢献している測定器のハードウェアエンジニアの仕事を紹介し、実際の測定器 (スペクトラムアナライザ) を使用した評価体験もあります!	◎電気、電子などの専攻 ○特になし

定員数: 各回20名
 選考: 応募多数の場合、選考がございます
 実施場所: アンリツ株式会社本社 神奈川県厚木市恩名5-1-1
 交通費: 一部、支給あり

【対面】 夏期インターンシップ

仕事体験ができる、実践型インターンシップ

番号	対象	事業名	職種	テーマ	日数	8/18~8/22	8/25~8/29	9/1~9/5	9/8~9/12	実施プログラムの内容	必要スキル (◎必須、○Option) :
1	理系	通信計測	ソフトウェア	5Gスマートフォン評価システム開発	5日間	×	×	○	○	5Gスマートフォンの評価システムにおいて、5Gの疑似基地局の機能を有している測定器 (5G基地局シミュレータ) 側のプログラム (テストケース) を開発し、実際にスマートフォンと通信できることを体験します。	◎C言語 (C#の経験があればベスト) ○特になし
2	理系	通信計測	ソフトウェア	5G基地局シミュレータの通信プロトコル機能追加開発とRF信号測定の実験	5日間	×	○	○	○	基地局機能を有している測定器 (基地局シミュレータ) のプロトコル機能拡張に関して、プログラミングおよび測定器とスマホを使用した動作検証を実施します。また、測定器とスマホを使用した通信環境においてRF信号測定を体験できます。	◎C言語 ○C++言語、通信プロトコルに関する基礎知識
3	理系	通信計測	ソフトウェア	5G基地局シミュレータの機能追加開発	5日間	○	○	○	○	5Gの疑似基地局の機能を有している測定器 (5G基地局シミュレータ) の機能拡張について、仕様検討、実装、測定器を用いた動作検証を実施します。シナリオの設定不備を検出する機能を追加してもらいます。	◎C言語でのCoding経験 (C++でも可)、電気、電子、制御、情報、物理学、数学などの専攻 ○通信プロトコルに関する基礎知識
4	理系	通信計測	ソフトウェア	5Gモバイル通信計測器の高速化と評価	5日間	○	○	×	×	ソフトウェアベースの5G疑似基地局の高速化手法を学び、効果のレポート作成を通して、処理速度測定方法を習得します。	◎C言語 ○Linux知識
5	理系	通信計測	ソフトウェア	5G測定装置エンジニアリング	5日間	○	○	○	○	5Gモバイル通信端末の試験データをもとに、仕様からは想定されない振る舞いの因果を推論するソフトウェア開発の一部を体験できます。計測器が何を測定し、どのような手段・知見を駆使して分析し、どのような結論となるのかプログラミングを通じて学びながら実施します。	◎特になし ○Python
6	理系	通信計測	ソフトウェア	5G NR 通信技術規格向けの計測器の開発に参加して、計測器の評価の実施と効率化を体験します。5G NR無線通信技術の基礎や評価手法について学びます。	5日間	○	○	×	×	5G NR 通信技術規格向けの計測器の開発に参加して、計測器の評価の実施と効率化を体験します。5G NR無線通信技術の基礎や評価手法について学びます。	◎特になし ○スクリーン言語、デジタル信号処理の基礎知識、ネットワークの基礎知識
7	理系	通信計測	ソフトウェア	無線通信向けアプリケーション開発 (SRW)	5日間	○	○	○	○	WLANやBluetoothなど、身近な無線通信技術が活用される市場に向けた測定器・アプリケーション開発 (SRW = 短距離無線通信) を、実際の開発現場に入り、設計・検証を通して経験できます。	◎C言語などのプログラミング経験 ○Excel等Officeアプリの使用経験
8	理系	通信計測	ソフトウェア	無線通信向けアプリケーション開発 (Automotive)	5日間	○	○	○	○	セルIoTやAutomotiveなど、無線通信技術の導入・活用が進む市場に向けたアプリケーション開発、実際の開発現場に入り、設計・検証を通して体験できます。	◎C言語などのプログラミング経験 ○Excel等Officeアプリの使用経験
9	理系	通信計測	ソフトウェア	シグナルオプティマイザを使った高速バス評価試験	5日間	○	○	○	○	AI学習などに使用されるデータ量の爆発的増加に伴い、データセンタ内における通信機器のインターフェースの高速化が加速しています。代表的な高速インターフェース規格であるPCI Expressの機能試験を通じ、超高速電気インターフェース計測におけるソフトウェアの役割について体験できます。	◎特になし ○電気、電子、制御、情報、物理学、数学などの専攻
10	理系	通信計測	ソフトウェア	ソフトウェア設計プロセスの実践	5日間	×	○	×	○	測定器のソフトウェア開発において、治具、ツール、一部モジュールを切り出して、機能設計から実装テストまでを実習し、ソフトウェア設計プロセス (特に品質管理やレビュー) を体験できます。	◎C (C++)プログラミング経験 ○特になし
11	理系	通信計測	ソフトウェア	ローカルLLM (大規模言語モデル) 活用調査 & 評価実習	5日間	×	○	×	○	ローカル環境における大規模言語モデル (LLM) の構築および評価を通じて、実際の業務に近い取り組みを体験します。話題の生成系AI環境をクラウド上に構築し、モデルの性能評価やRAG (Retrieval-Augmented Generation) を用いたチューニングの実践にも取り組みます。	◎情報、数学、物理などの専攻 ○Python基礎、Linux基本操作
12	理系	通信計測	ソフトウェア	クラウド上のWebアプリケーション開発	5日間	×	○	○	○	既存のWebアプリケーションソフトの改造を通じ、クラウド上に展開されるWebのGUI開発における設計、実装、テストの工程を体験できます。	◎Coding経験 (言語は問わない) ○特になし
13	理系	通信計測	ソフトウェア	5Gスマートフォン通信プロトコル評価システム開発	10日間			○		通信事業者で使用されている5Gスマートフォンの評価システムを使用し、検証のための自動制御系の構築や通信プロトコル検証方法を体験します。5Gスマートフォンの最先端検証技術に加え、ソフト開発プロセスの一部を学べます。	◎Coding経験 (言語は問わない) ○特になし
14	理系	通信計測	ソフトウェア	フィールド通信環境の分析/模擬と機能開発	10日間			○		スマートフォンの通信品質改善システムの開発メンバーとしてフィールド通信環境の分析/模擬と機能開発を体験します。具体的には、検証すべき通信品質課題に対して1週目に検証計画の立案とフィールド環境の収録/解析/模擬を体験します。その活動を通じて学生のスキルに応じた内容の機能開発を依頼または提案、2週目で開発/テストを体験できます。	◎特になし ○Python
15	理系	通信計測	ソフトウェア	クラウド上で動作する仮想型ネットワーク測定器のアプリケーションソフトウェア開発	10日間			○		データセンタなどクラウド上で動作する仮想型ネットワーク測定器、またはそれを制御するAndroidアプリやWEBアプリケーションの応用機能の開発を体験します。Python, HTML (javascript), javaなどを用いて、測定結果のグラフ表示やタッチボード機能等、測定アプリケーションを作成します。仮想型ネットワーク測定器、Android、WEBのどれに取り組みかは希望に応じます。	◎プログラミング経験 ○Linux、通信プロトコル基本知識
16	理系	通信計測	FPGA	FPGA設計の基礎と実践	5日間	×	○	×	×	計測器開発に必要なFPGA設計の基礎技術を学び、FPGAの設計プロセスに従って設計から実機テストまでの一連の工程を体験できます。	◎デジタル回路の基礎知識 ○FPGAの設計経験
17	理系	通信計測	ハードウェア	5Gミリ波帯アンテナや電波環境の評価	5日間	×	×	○	○	5Gミリ波帯アンテナや電波環境に関して、シミュレーションから評価まで体験します。高周波測定/無線アンテナ技術を学べます。	◎電気、電子、制御、情報、物理学、数学などの専攻 ○電子計測器 (スペクトラムアナライザ、ネットワークアナライザ等) の使用経験
18	理系	通信計測	ハードウェア	ミリ波 & 広帯域測定器開発	5日間	○	○	×	×	6G、広帯域レーダー、センシング/イメージングなど、今後、様々な用途で実用化が期待されるミリ波/SubTHz無線市場に向けて、部品、コンポーネントの評価などを通じて測定器の製品開発業務の一部を体験できます。	◎電気・電子専攻または電気・電子回路の基礎知識 ○高周波実験・測定の実験 (スペクトラムアナライザ、ネットワークアナライザ等)
19	理系	通信計測	ハードウェア	RF回路の性能評価	5日間	×	×	○	○	製品のRF回路に搭載を検討している部品単体の性能評価を行い、RF回路の動作原理と製品開発における部品選定の考え方や性能評価の手法を学べます。	◎電気、電子などの専攻 ○電子計測器 (スペクトラムアナライザ・ネットワークアナライザ等) の使用経験
20	理系	通信計測	ハードウェア	無線通信向けハードウェア開発 (汎用測定器)	5日間	○	○	○	○	新規開発製品に採用予定のRF回路の動作検証と性能評価を行うことで、RFアンプ、発振器、ミキサなどの動作原理と性能評価の手法を学べます。	◎電気、電子などの専攻 ○電子計測器 (スペクトラムアナライザ・信号発生器・オシロスコープ等) の使用経験
21	理系	通信計測	ハードウェア	シグナルオプティマイザを使ったPCIe Gen7評価	5日間	○	○	×	×	AI学習などに使用されるデータ量の爆発的増加に伴い、データセンタ内における通信機器のインターフェースの高速化が加速しています。代表的な高速インターフェース規格であるPCI Expressの信号品質評価を通じ、超高速電気インターフェース計測におけるハードウェアの役割について体験できます。	◎特になし ○電気、電子、制御、情報、物理学、数学などの専攻
22	理系	通信計測	ハードウェア	Multi Channel Fiber Testerを使ったマルチコアファイバの光学特性評価	5日間	○	○	○	○	光海底ケーブルを大容量化するための新しい技術として注目されているMCF (マルチコアファイバ) の光学特性評価について、MCF試験機を用いた測定系を構築し、光ファイバ間クロストークの評価方法を体験できます。	◎特になし ○光通信技術に関する基礎知識、また光測定器 (パワーメータ、OSA、OTDRなど) の使用経験
23	理系	通信計測	ハードウェア	測定器を用いた光通信信号の品質評価実習	5日間	×	×	○	○	大容量化、高速化の進むネットワーク通信の信頼性を確保するためには、通信信号の品質評価が重要です。長距離通信に欠かせない光通信信号について、光測定器を用いた品質評価方法を学べます。	◎特になし ○光通信に関する基礎知識、光測定器や光ファイバの使用経験
24	理系	通信計測	プロダクトマーケティング	光通信市場の動向調査と関連ソリューションの学習、マーケティング分析の実践	5日間	×	○	×	○	光通信ネットワーク市場及びその中心として成長し続けるデータセンタの動向を学び、それらを図る測定器の座学を学びハンズオンを体験します。これらを通じて光通信市場のマーケット分析 (3C/STP/4P等) を行い、簡単なプレゼン資料を作成、発表してもらいます。	◎特になし ○特になし
25	理系	通信計測	プロダクトマーケティング	IoT市場調査	5日間	○	○	○	○	IoTデバイスを展開する企業の洗い出し (グローバル)、デバイス情報の収集/企業情報の収集/各種データの整理・分析 (セグメンテーションなど) など、市場調査 (デスクリサーチ) を体験できます。	◎特になし ○マーケティングに関する興味
26	理系	通信計測	プロダクトマーケティング	5G/IoT/産業計測分野における新たな製品/測定ソリューションの企画	5日間	×	×	○	○	当社の無線通信計測用の測定器や技術を活用し、新たな製品やソリューションの企画やエンドユーザーへの紹介/提案に向けた活動を体験できます。はじめに対象製品の概要を学んでもらい、関連する市場や顧客、競合他社の動向を把握した後、対象製品の強化ポイントや新たな販売促進プログラムを検討してもらいます。	◎特になし ○特になし

【対 面】 夏期インターンシップ

仕事体験ができる、実践型インターンシップ

番号	対象	事業名	職種	テーマ	日数	8/18~ 8/22	8/25~ 8/29	9/1~ 9/5	9/8~ 9/12	実施プログラムの内容	必要スキル (◎必須、○Option) :
27	理系	PQA (食品医薬品 検査機器)	ソフトウェア	金属検出機の感度影響 (製品特性/機器・環境要因) の検証	5日間	○	○	○	○	当社の金属検出機の基礎を学び、実際に金属片の検出を体験します。金属検出機は周囲のノイズや通電ケーブルによる磁界の干渉による影響を受けたり、被検品の温度や塩分濃度の差を受け、検出感度に差が出ます。これを図示化し、ビジュアル的に表現します。さらに金属検出に影響があり得るような環境・イベントを自由な発想で自ら考え、金属検出機の最適な感度環境、避けるべき環境を検討してもらいます。	◎特になし ○Excel
28	理系	PQA (食品医薬品 検査機器)	画像処理	異物検出アルゴリズム開発 (画像処理)	5日間	×	○	×	○	製品に混入した異物を検出するアルゴリズムを作成することで、実務に近い業務を体験します。昨今、フードロスや衛生管理を目的とした製品の自動検査は一般的となっています。当社の検査装置では画像処理アルゴリズムにより被検品に混入した異物を解析しています。	◎情報、数学、物理などの専攻 ○C/C++言語
29	理系	PQA (食品医薬品 検査機器)	画像処理	画像処理プログラミングの基礎と画像を用いた 検証プログラムの作成	10日間		○	×	×	X線検査機のメイン機能となる画像処理について、初学者用のテキストを使用し、C++言語で簡単な画像処理、画像解析のプログラムを組みます (3~4日程度予定)。その後、実機で画像採取、その画像に対して解析処理を行います。具体的には、異なる素材の入ったパン製品を区別するための解析処理です。	◎C++ (C言語でも可) で、配列・ポインタまでは理解 してコーディングができる ○Word, Excel, PowerPoint
30	理系	PQA (食品医薬品 検査機器)	カメラ・A I	カメラ検査の検証 (画像取得、AIモデル作成、評価)	10日間			○		食品業界の製造ラインでは多くの検査員を配置し、異物の混入や外観不良の検査を現在目視で行っており、省人化および省力化の需要が高まっています。解決策の1つとしてカメラ検査があります。このプログラムでは画像取得、AIモデル作成、評価を実施し、カメラ検査の一連の流れを理解できます。	◎電気、電子、制御、情報、物理学、数学などの専攻 ○AIの基礎知識
31	理系	PQA (食品医薬品 検査機器)	ハードウェア	X線検査機の設計検証 (電気安全規格適合試験)	5日間	×	×	○	○	当社のX線検査機を対象とした、電気安全規格に関連する適合試験の一部を体験します。搭載ユニットによる特徴や差分の考察に加え、実際の試験プロセスを通じて、開発した製品が消費者の手に渡るまでに必要な安全性と技術的知識を深められます。	◎電気系の専攻 ○特になし
32	理系	PQA (食品医薬品 検査機器)	ハードウェア	磁界計測機の信号処理開発	5日間	○	○	○	○	交番磁界検出センサの復調やフィルタリングをはじめとした信号処理手法について、シミュレーション、実機測定、評価を行い、微細な変化を安定的に検知できる手法と、それを実装するハードウェアの検討および確立を行います。特にシミュレーションと使用環境や装置仕様を考慮した検討など、モノづくりの醍醐味を体験できます。	◎電気、電子、電磁気、物理などの専攻 ○電磁界シミュレーション経験、RやPythonなどのプログラミング言語知識
33	理系	PQA (食品医薬品 検査機器)	メカニカル	重量選別機の性能影響因子の調査	5日間	○	○	○	○	重量選別機は食品生産ラインで質量を測定する装置ですが、高速かつ高精度で測定するための阻害要因を実験的に洗い出します。3Dプリンタで様々な条件の被検品を試作し、装置パラメータを調整しながら、測定への影響を調査することで、装置使用方法の理解とモノづくりの基礎を体験できます。	◎機械工学関連の専攻 ○機械製図の基礎知識
34	理系	PQA (食品医薬品 検査機器)	メカニカル	X線検査機の設計検証 (試作機組立・振動試験)	10日間		○	×	×	食品の安全性を検査する品質保証 (PQA) 機器の一つであるX線検査機の開発に参加し、試作機の設計検証 (組立から振動試験) の過程を、若手社員との交流を交えながら体験できます。	◎機械工学関連の専攻 ○機械製図の基礎知識
35	理系	センシング & デバイス	デバイス	半導体光増幅器(SOA)利得特性評価	5日間	○	○	○	○	半導体光デバイスがどのように製造されるのか、エピタキシャル成長からチップ化までを一通り見学します。その後、半導体光増幅器 (SOA) の原理と構造を学び、実際に入力信号光が増幅される様子を測定器を使って、利得、飽和出力、雑音指数等の特性を評価します。	◎光半導体工学、光ファイバ通信 ○光計測
36	理系	センシング & デバイス	デバイス	スーパールミネッセントダイオード (SLD) 光学特性評価	5日間	○	○	○	○	半導体光デバイスがどのように製造されるのか、エピタキシャル成長からチップ化までを一通り見学します。その後、スーパールミネッセントダイオード (SLD) の特性評価を自ら測定器を用いて行い、SLDの原理や特徴を理解できます。	◎光半導体工学 ○光計測
37	理系	センシング & デバイス	半導体回路	超高速周波帯ICのシミュレーションと測定評価実習	5日間	○	○	○	○	昨今の世界的な通信容量の増大に伴い、計測機器に用いられるデバイスとしては、高い周波数で動作し広帯域な信号を扱うことのできる半導体回路が不可欠となっています。半導体回路の概要について学び、100GHz超の世界最高レベルの化合物半導体ICについて、回路シミュレーション及び超高速周波帯IC測定による動作検証を通して実際の業務を体験できます。	◎電気、物理 ○マイクロ波/ミリ波、電子回路
38	理系	センシング & デバイス	半導体 プロセス	次世代サブミクロン級トランジスタ開発業務体験	5日間	○	○	○	○	昨今の情報化時代において通信容量の急速な増大が進む中、計測器用の半導体についても世界最高クラスの高周波性能が求められています。その開発に重要なフォトリソグラフィ技術やドライエッチング技術といった半導体プロセス技術について学んだ後、半導体製造装置を使った実習を通じ、技術開発業務の最前線を体験できます。	◎半導体工学 ○マイクロ波/ミリ波の知識
39	理系	環境計測	ソフトウェア	EV開発を支えるHILS機器と連携した統合管理 アプリケーションの開発	5日間	○	○	○	○	EV(電気自動車)開発で用いられるHILS (Hardware-In-the-Loop Simulation) 機器の制御やデータ収集などを行う統合管理アプリケーションの開発業務を体験します。HILS機器やシミュレーションモデルに触れ、C#言語を使い管理画面の一部やI/O制御アプリケーションの開発を通してプログラミングやHILSの知見を深められます。	◎プログラミング経験 ○Microsoft Visual Studioの使用経験 (C#)、通信プロトコルに関する基礎知識
40	理系	環境計測	ハードウェア	EV (電気自動車) 開発で用いられる電力測定器の ハードウェア評価	5日間	×	○	○	○	EV (電気自動車) 開発で用いられる電力測定器のハードウェア評価を体験します。試作基板を使用して実際に電力を測定したり、オシロスコープなどの測定機器を使用して基板上の信号波形を観測するなど、実際に触れる業務を体験します。適宜、回路的な解説をしながら、アナログ回路/デジタル回路の基礎についても学びます。	◎電気回路の講義の受講 ○電子測定器 (マルチメータ、オシロスコープなど) の使用経験
41	理系	環境計測	システム エンジニア	工場DX化を実現する遠隔監視ソリューションの システム構築	5日間	×	○	○	×	スマート工場等のD X (デジタルトランスフォーメーション) を実現させるためのA Iネットワークカメラを用いた遠隔監視システムのシステム構築を体験します。仮定の提案から実際にシステム設計やネットワークの構築を行います。	◎パソコン操作 ○IPネットワーク通信に関する基礎知識
42	理系	コーポレート	ITシステム エンジニア	生成AIによるデータアナリティクス	5日間	×	×	○	○	社内データを蓄積したBusiness Inteligense (BI) 上で、Tableau Pulseによるデータ分析・未来予測を実装します。対話型AIによりデータを深掘り、変化をとらえて行動につながるインサイトを導くデータ分析環境を構築します。	◎構造化データの知識 ○Tableau Prep
43	理系	コーポレート	ITシステム エンジニア	AIを利用した同時翻訳ツールの評価	5日間	○	○	×	×	音声認識AI、音声生成AIを利用した同時翻訳 (Microsoft Teams Interrapter) を、当社社員が利用できるようにします。海外現地法人を巻き込み、性能評価と運用・利用の手順をまとめ、誰でも簡単に利用できる環境整備をします。	◎英語 ○特になし
44	理系	コーポレート	ITシステム エンジニア	当社WEBサイトやオンラインストア管理実習	5日間	○	○	○	○	当社WEBサイトを管理するエンジニア業務を体験できます。自動テストスクリプトを作成し、開発中のWEBサイトやオンラインストアについて、品質確認を体験します。また、テストログの解析や、テスト成績書などを作成します。	◎Microsoft Word/Excel ○特になし
45	理系	先端技術 研究所	研究	AI/MLを使ったシミュレーションモデルの開発	5日間	○	○	○	○	Pythonを使いAI/MLのシミュレーションモデル開発を体験します。画像解析もしくは類似の問題を予定しています。数学・データ解析・プログラミングに興味のある方を歓迎します。	◎数学、Pythonプログラミング ○機械学習基礎
46	理系	先端技術 研究所	研究	ナノスケールデバイスの研究開発	5日間	○	○	○	×	グラフェンをはじめとする原子層物質を用いたナノスケールデバイスの開発に向けて、微細加工による素子作製やデバイスとしての物性測定を体験できます。物性物理(特に実験)の知識があると好ましいですが、研究に対する熱意のある方を歓迎します。	◎特になし ○物性物理の知識
47	文理	通信計測	海外 マーケティング	海外ビジネス業務体験プログラム	2日間	×	8/25~ 8/26	×	×	通信業界のトレンドを理解し、市場や顧客を分析しながら、製品の販売方法を考えます。そして、それを基にグループで協力して販売戦略を作り上げ、その戦略を海外の販売会社の担当者に提案します。この一連の業務を、実際に体験できます。①SG動向を中心とした通信業界の現状・展望及びアンリツの取り組みについて理解 ②データ分析を駆使しての海外市場・顧客動向の分析 ③販売戦略の立案、プレゼンテーション作成・発表	◎海外マーケティング職やグローバルな業務に興味がある ○プレゼンテーションスキル ○留学・短期留学・語学研修の経験
48	文理	通信計測	資材調達	モノを買うだけでなく、資材調達業務を体験 * 資材調達活動の全体像を捉える * 生産活動に連携した部材調達 * 持続可能な社会と資材調達活動の関り	2日間	×	×	9/1~ 9/2	×	モノづくりを支える資材調達業務を体験できます。①モノを買うだけでなく! 設計者とのコミュニケーションの中から安定調達と最適なコストの部品選定の仕組みを知ることができます ②工場 (厚木) を見学し、部材調達に関する実務を体験できます ③サステナビリティを意識した資材調達活動 = 持続可能な社会への貢献を体験できます	◎特になし ○特になし
49	文理	通信計測	生産管理	SCM (サプライチェーンマネジメント) 業務の 体験プログラム	5日間	×	○	○	×	計測機器の生産工場見学、実機操作、生産管理実習、等の体験を通して大学での学びと製造業の関連性について理解を深められます。*一部、福島県郡山市で実施を含む。宿泊費・交通費はご用意します。	◎特になし ○経営工学、生産管理、SCM、経済学、経営学、情報処理、経理などの基礎知識
50	文理	通信計測	国内営業推進	国内営業推進業務の体験プログラム	5日間	×	○	○	×	情報通信産業をはじめとした計測器が利用されている業界/市場の調査分析と、それらに対するマーケティング・販売戦略の企画立案を体験できます。また、同じ業務に従事する先輩社員との交流の場を提供します。	◎特になし ○Microsoft PowerPoint ○マーケティング、通信/情報工学、計測器の基礎知識

※プログラムは一部変更となる場合がございます。

定員数: 各回数
選考: 応募多数の場合、選考がございます
実施場所: アンリツ株式会社本社 神奈川県厚木市恩名5-1-1
※プログラムにより一部、福島県郡山市で実施。
報酬: 報酬なし (食費補助あり)
交通費: 支給あり
宿泊費: 支給あり (宿泊が必要な場合はこちらでご用意いたします)
保険加入: 必要あり (全額企業の負担、加入手続きは弊社で行います)

